

瑞達健康産業集団および博鳌未来病院との 共同事業の実施に関する合意のお知らせ

当社は、瑞達健康産業集団（中国海南省）および同社が海南博鳌楽城国際医療旅遊先行区（※1、以下「楽城医療特区」という）で運営する博鳌未来病院と、両社の技術、知見、ノウハウおよびネットワークを共有し、医療イノベーションとなるシステムの構築と事業化を共同で行うことを合意し、楽城医療特区にて調印式を行いました。

<https://m.yunnan.cn/system/2023/11/15/032834740.shtml>

博鳌未来病院は、細胞治療の研究開発や臨床データ（リアルワールドデータ）の応用研究等を行っております。当社グループの先端医療技術や臨床試験に関する知見およびノウハウと博鳌未来病院の技術や知見およびネットワークを連携することにより、樹状細胞（DC：dendritic cell）による細胞治療や細胞バンク、健康診断、リアルワールドデータの利活用等の新たな事業の推進を目指します。

また、日本の先進的な医薬品や医療機器の早期試験を中国で実施することにより、日本の先端医療技術を楽城医療特区を通じてより多くの患者に提供することを目指します。

瑞達健康産業集団



博鳌未来病院



※1. 海南博鳌楽城国際医療旅遊先行区（ <http://jp.lecityhn.com/> ）

2013年に中国の行政機関である中華人民共和国国務院が9ヶ条の政策措置に基づき認可した医療特区。海南省政府がこのエリアの整備を推進しており、特別許可医療・健康管理・リハビリテーション・美容医療などの国際医療や観光に関連する産業が試行的に展開され、国内外ハイレベルの医療観光サービスと先端的な国際的医療研究成果を導入し、国際的な医療技術サービス産業の集積区を建設することを目指しています。